

セカンドホーム事業 参加家庭募集

■問合せ／総合政策課地域振興担当 ☎22-5111



セカンドホーム事業当日の流れ

18：00頃

学生が大学からご家庭へタクシーで移動します。

18：30

ご家庭に到着！
晩ごはんを一緒にとりながら、交流を楽しんでください。

21：00

帰宅の時間です。
迎えのタクシーが来て、学生をアパートや大学まで送り、終了です。
※送迎のタクシーは市で手配します。

後日

セカンドホーム事業は、学生との交流のきっかけ作りの場です。
事業終了後も交流を持っていただくなど、学生を温かく見守っていただければ幸いです。

セカンドホーム事業とは、米沢の大学で学ぶ学生と市民との交流を応援する事業です。「セカンドホーム」とは、学生にとって交流先の家庭が、実の家庭に続く二番目の家庭。『セカンドホーム』のように感じてもらいたいとの思いから名付けられました。

学生の皆さんには、市内の家庭との交流を通して、潤いある、有意義な学生生活を送ってもらいたいと考えています。そうすることで、米沢が第二のふるさととなり、卒業後も米沢のサポーターとなってくれることでしょうか。そして、全国に米沢の魅力が発信されることにつながります。

まずは2〜3人1組の学生さんをご家庭に招待して、夕食を共にしながら交流を始めてみませんか？

参加家庭の声

☆私たちがリフレッシュしました！
☆自分たちの子どもたちも大学に行かせたので、多分ホームシックもあろうと思うと少しでも心のよりどころ、心のふれあいにつながればいいなと考えています。

☆毎日の夫婦二人だけの夕食に久しぶりに孫が加わったような和やかなひとときを与えていただきました。

参加学生の声

☆なかなかできない地域の方との交流ができてよかったです。人とのつながりの大切さを改めて実感しました。(山大)

☆久しぶりの家族団らんを味わえたい、とても楽しかったです。(栄養大)

☆訪問したお宅では「米沢何もないよ」とおっしゃっていたけど、私たちの方から米沢のよさを伝えたらとても喜んでくれましたし、私たちも改めて良さがわかりました。(米短)

学生受入れ家庭募集！

実施日時

6月22日(月)～7月12日(日)のうちのいずれかの日 18時30分～21時
※希望日をお伺いし、後日実施日をご連絡します。

内容

2～3人1組の学生（山形大学工学部・米沢栄養大学・米沢女子短期大学の学生 ※大学院生も含む）を市内の家庭に招待し、夕食をともにしながらの歓談を行い、市民と学生との交流のきっかけづくりとします。

対象家庭

市内にお住まいで、学生との交流に興味がある家庭

申込方法

電話・FAX・メールでご連絡をいただいた後、申込書を郵送します。
※夕食にかかる経費等について市からの補助はありませんので、ご了承ください。

申込締切

5月22日(金)

申込・問合せ

総合政策課学園都市推進室 ☎22-5111 FAX 24-4540
【電子メール】seisaku-ka@city.yonezawa.yamagata.jp

秋には、市民と学生の交流イベントも企画しています。

ご興味のある人は問合せ先までお気軽にご連絡ください。

